



# とうえい

令和4年5月20日  
東栄小学校  
学校だより第2号

## こんな学校がいいな！

青葉若葉が美しい季節になりました。先月、全校児童のみなさんに、東栄小学校をもっとよい学校にするために「こんな学校がいいな」という願いを書いてもらいました。その中で特に多かった3つの願いを紹介します。『笑顔でやさしさにあふれている』『元気よくあいさつができる』『ありがとう・ごめんなさいを声に出して伝えられる』です。他には「いじめをなくして仲良くしたい」「全校で遊びたい」「ウォータークーラーをなおしてほしい」など、一人一人の考えがよく分かりました。中には絵を描いてくれた子もいて、とてもうれしく思いました。



### 笑顔でやさしさにあふれている学校

「優しい人とはどんな人だと思いますか」と問われたら、みなさんはどのように答えますか。「困った時に助けてくれる人」「相談にのってくれる人」と答える人もいます。私は「人の心の痛みや哀しみがわかる人」だと思います。痛みや哀しみを感じ取ることができ、今、その人に何ができるのかをよく考え、実践できる人になってほしいと思います。



### 元気よくあいさつができる学校

朝、登校してくる子とあいさつを交わしていると、ある子はしっかりと声で、ある子は照れながら小さな声で、ある子は声が聞こえなくても視線をこちらに向け、頭を少し下げてあいさつをしてくれます。一番うれしいあいさつは、顔を上げて目と目を合わせ、互いに「おはようございます」を交わすことができた時です。

### ありがとう・ごめんなさいを声に出して伝えられる学校

私たちは誰かに助けってもらったり、励まされたりして、多くの人たちに支えられて生活しています。支えてくださった人たちに「ありがとう」という感謝の気持ちを声に出して伝えられる人になってほしいと思います。また、私たちは間違っただけで迷惑をかけたり、人を傷つけてしまったりすることがあります。「ごめんなさい」と声に出して心から謝ることのできる人になってほしいと思います。

### ～いいところみつけの旅 その2～

手洗い場排水溝の蓋をスポンジでゴシゴシ磨いている1年生。その横で磨き方をていねいに教えている6年生。やさしさにあふれた6年生の言動、素直に聞き入れ、一生懸命に磨いている1年生の姿を見て、とても微笑ましくなり、足を思わず止めている自分がいました。

(校長 井田 寿)